

わたしの夢 | <第77回> | 磐清水小 |

お世話になった自衛隊の皆さん

大人になったら

ぼくも力になりたい



DREAMS COME TRUE

夢は見るものじゃなく、かなえるもの

千葉聖也くん

ちば・せいや
磐清水小6年

磐清水小では毎朝、全校児童42人が校庭を5周走る「コツコツマラソン」に取り組んでいます。好きな科目は体育。体を動かすことが大好きで、3年生から柔道を習っています。技をかけて相手を倒したときに爽快です。あこがれの人は自衛隊の皆さん。東日本大震災のとき、物資の提供やがれきの撤去などでいろいろと助けてもらいました。大人になったら、今度はぼくが自衛隊に入って皆さんの力になりたいと思います。その夢をかなえるために、勉強はもちろん、マラソンや柔道などを頑張って体力をつけていきたいです。

編集後記

▼水掛け祭りの取材。雨や雪、寒風も吹き荒ぶ中、清め水を浴びながら疾走する裸男たちの様はまさに天下の奇祭。私もカメラを構えながら冷水のおすそ分けをいただきました。(佐藤和幸)

▼東山和紙「紙すき館」(東山町長坂字町390)で紙すきを体験することができました。好みの色や木の葉をそえて、自分だけの一枚(ひとひら)をすいてみませんか。(高橋英義)

▼5月に一関文化センターで開催予定の「出張!何でも鑑定団」。鑑定出場の締め切りが3月15日にせまっています。皆さんの「お宝」とそれにまつわるすてきなエピソードを聞かせてください。(応募方法は24頁)(吉住優)

▼夏に初めて取材したときから「平昌五輪で金メダルを取りたい」と目を輝かせていた岩淵選手。世界大会でしっかり結果を出し、五輪の出場権を勝ち取った姿がとてもしっかりいい。今後の活躍も期待しています。(荻莊瑠子)

